

34巻 総目次

|2024年 第1～12号|

数字は通巻頁数

特集

1号 「体験型」臨床クイズで習得する！
—フィジカル診断エクセレンス—

- ①呼吸器 急性呼吸不全 22
▶名嘉祐貴・平島 修
- ②循環器 呼吸困難 多職種でフィジカルを共有する ▶伊藤大樹 25
- ③腹部 急性腹症 ▶鈴木智晴 30
- ④脳神経疾患「孫が胃腸炎なんです」 34
▶矢吹 拓
- ⑤内分泌・代謝 10年以上続く原因不明の全身痛 ▶高瀬了輔・片岡仁美・大塚文男 37
- ⑥腎疾患 急性腎障害の原因は…？ 42
▶須藤 航
- ⑦整形外科「痛みがどこに行ってもよくなりません！」▶和足孝之 46
- ⑧リウマチ・膠原病 関節炎 50
▶山本恭資・金城光代
- ⑨婦人科疾患 夜間頻尿・排尿困難 54
▶嘉陽真美
- ⑩小児 歩行の異常 ▶利根川尚也 57
- ⑪悪性腫瘍 高LDH血症 62
▶服部 聡・萩原将太郎
- ⑫全身疾患の皮膚所見 手指の腫脹・疼痛 66
▶鶴山保典・山中克郎

[コラム]

在宅医療におけるフィジカル診断 ▶藤沼康樹 71

2号 日常診療で出合う筋骨格疾患
—脳神経内科と整形外科からのアプローチ—

[総論]

“しびれ”の解剖基礎知識 ▶杉田陽一郎 136

[頸部～上肢の病態]

- ①肩の疼痛 ▶吉村 眞・下山勝仁・梶原大輔 145
- ②手・指の疼痛 ▶榎山尚弘 150
- ③手根管症候群 ▶杉田陽一郎 154
- ④頸椎性神経根症・脊髄症 ▶岩田秀平 157
- ⑤整形外科疾患と筋萎縮性側索硬化症(ALS)の鑑別 ▶佐藤 光・安藤哲朗 160
- ⑥神経痛性筋萎縮症 164
▶深澤真弓・加藤匡裕・岩部昌平

[腰部～下肢の病態]

①大腿骨近位部骨折 ▶赤嶺尚里 167

②変形性膝関節症 ▶橋口直史 171

③腰椎椎間板ヘルニア・腰部脊柱管狭窄症 177
▶岩田秀平

④血管炎性ニューロパチー ▶柴田 真 180

⑤足関節の疼痛 ▶酒井瑛平 184

⑥急性脊髄疾患 ▶宮本翔平・塩尻俊明 187

3号 え、ウソ！実は〇〇だった！？
—“コモンディーズ”の診断ビットフォール—

①「Wernicke脳症」かと思ったら…！？ お酒好きの意識障害 ▶松本真文・志水太郎 252

②「脳梗塞」かと思ったら…！？ 254
▶関 隆実・小坂鎮太郎③「単なる椎骨動脈解離」かと思ったら…！？ 256
▶保科耀司④五月病!? 仕事はストレスじゃありません！ 258
▶鈴木森香

⑤「椎骨動脈解離による一過性脳虚血発作」かと思ったら…！？ ▶藤井真理 260

⑥「過換気症候群」かと思ったら…！？ 262
▶松尾裕一郎

⑦「肺塞栓症」かと思ったら…！？ ▶森川 暢 264

⑧「急性低音障害型感音難聴(ALHL)」かと思ったら…！？ ▶折原史奈・松本朋弘 266

⑨「頸椎症」かと思ったら…！？ ▶鋪野紀好 268

⑩「関連痛には騙されないぞ!」と思っていたけど… ▶佐々木陽典 271

⑪「非特異的腰痛」が最も多いが…！？ 274
▶山本 祐⑫「蜂窩織炎」かと思ったら…！？ 276
▶齊藤琢真・綿貫 聡⑬「変形性膝関節症」かと思ったら…！？ 278
▶木村浩史・鶴木友都⑭「尿路感染症」かと思ったら…！？ 280
▶久保崎順子・國友耕太郎⑮「薬剤性浮腫」かと思ったら…！？ 282
▶田村弘樹

⑯これゼツタイ「ACNES」でしょう！間違いないッ ▶和足孝之 284

⑰下痢；二度あることは三度ある ▶青山彩香 286

⑱中年女性の“kissing disease”…！？ 288
▶中島浩一⑲「膠原病・筋炎疑い」で引き継いだけど…！？ 290
▶本郷舞依⑳「流行性筋痛症」かと思ったら…！？ 292
▶西澤俊紀

②「かぜ」という言葉で見落とされる感染症 ▶高橋宏瑞	294
②若年女性の腹痛—入院中発症なので妊娠 の可能性は100%ありません!? ▶河東堤子	296
②症状・所見は常に非特異的…!? ▶大塚勇 輝・大塚文男	298
②「適応反応症」かと思ったら…!? ▶飯塚玄 明	301
②突然発症の「更年期障害」…!? ▶徳島 緑・ 多胡雅毅	304
4号 困ったときの漢方—この症状に役立ちます!	
[座談会]	
漢方初心者Q&A—「漢方薬を使ってみたい!」 と思うあなたへ ▶千福貞博・幕内安弥子・鈴木富雄(司会)	368
[総論]	
①まずはこれを理解してみよう!—意外に簡 単、漢方の基本的な考え方 ▶下村裕章	377
②漢方の診察は面白い!—四診(望診・聞診・ 問診・切診)とは? ▶千福貞博	382
[各論 この症状で「困った!」ときの漢方の使 い「コロナ!」]	
①かぜの漢方治療アップデート—“かぜっぽ い”からインフルエンザ・COVID-19まで ▶吉永 亮	388
②おなかの調子が悪いんです—腹痛、便秘、 下痢などに効く漢方 ▶喜多敏明	392
③あちこち痛いんだけど…—頭痛、腰痛、関 節痛に効く漢方 ▶貝沼茂三郎	395
④めまいが治らない… ▶佐藤寿一	399
⑤おもだるい、雨の前の頭痛、むくむ、排尿 の不調のあるとき ▶高山 真	402
⑥ほてりと冷え、多汗で困るとき ▶南澤 潔	405
⑦皮膚炎が治らない ▶夏秋 優	410
⑧月経諸疾患や症状にどう対応する?! ▶加藤育民	413
⑨気力が出ない、食欲がないとき(コロナ後 遺症にも対応) ▶野上達也	416
⑩いわゆる不定愁訴には?—頭痛、痛み、息 苦しさetc. ▶網谷真理恵・志水倫子・鈴木 甫	420
⑪在宅医療や終末期に使える漢方薬は? ▶榎尾明彦	424
⑫小児の心身症に使える漢方薬は? ▶川嶋浩一郎	429
[コラム 漢方薬とEBM]	
「EBMをやっている人が、漢方なんか使ってい るなんて!」と言われました。 ▶南郷栄秀	438
5号 優柔不断にサヨウナラ! —あなたの「臨床判断力」を高めるケーススタディ11選	
[総論]	
「経営学」の知恵を活かして判断力を高めよう —思考過程を「見える化」し、「意思決定表」を 使いこなす ▶天野雅之	492

[各論:「意思決定表」を用いた場面別ロジカ
ルアプローチ]

「疾患/症候別」臨床判断ケーススタディ	
①高血圧—投薬する? しない? ▶天野雅之	497
②糖尿病—内服? 自己注射? ▶宮植和希・五十野桃子・五十野博基	502
③感染症—静注? 内服? ▶伊東 完	508
④血圧低下—輸液速度は維持? 変更? ▶天野雅之	513
⑤胸水貯留—穿刺する? しない? ▶山本晴香	518

「診療の場/状況別」臨床判断ケーススタディ

①救急外来—入院提案? 外来提案? ▶平松由布季	523
②退院判断—在宅? 施設? 病院? ▶次橋幸男	528
③在宅急変—搬送/入院? 自宅で粘る? ▶合田 建	533
④栄養摂取困難—経静脈? 経鼻? 胃ろう? ▶矢吹 拓	539
⑤DNAR—尋ねる? 今は尋ねない? ▶大宮萌子・綿貫 聡	545
⑥病名告知—する? しない? ▶柏木秀行	551

[スペシャル・アーティクル]

「不確実性」が極めて高い状況での意思決定 戦略—未来から逆算できないなら、今を積み 上げて未来を創ろう ▶天野雅之	556
---	-----

6号 医師のウェルビーイング

[総論]	
①医師のウェルビーイングの重要性—医療の 質向上・患者安全の観点から ▶荒神裕之	630
②医師のウェルビーイングの重要性—産業保 健、メンタルヘルス対策の観点から ▶安藤明美	636
[組織で取り組むウェルビーイング]	
①研修医や専攻医のバーンアウト予防 ▶牧石徹也	643
②組織における心理的安全性とは? ▶加藤容子	649
③ヒューマンファクター・人間工学に基づくウェ ルネスへの取り組み—ロチェスター大学医療 センターの実例より ▶貝塚幸子・竹内優貴	653
④医師として必要な労働時間管理の知識 ▶柴田綾子	658

[個人で取り組むウェルビーイング]

①医師のためのストレスコーピング、ストレス マネジメントの方法 ▶浅井宏友	662
②個人でできるウェルビーイングへのアプ ローチ—今日から始める小さな目標の設定 ▶平野早秀子	667
③コラム「私の趣味とウェルビーイング」	
①ランニング ▶成島道樹	673
②筋トレ ▶横川直人	674
③音楽 ▶兒玉 末	676

④医師のための運動講座 ▶伊東知子	677
⑤コラム「ワークライフバランスとウェルビーイング」	
①「子育てゾンビ期」の乗り越え方 ▶大石 愛	682
②ズレて生きる自分を受け入れる ▶神廣憲記	683
③介護を通して再認識した私と家族のウェルビーイング ▶武田裕子	684
⑥キャリアとウェルビーイングー自分らしいキャリアのための考え方 ▶浅川麻里	686
⑦コラム「病体験からのワークスタイルチェンジ、健康観の変化」	
①病と仕事と家族と私 ▶水谷民奈	690
②我病む、故に我あり、時々我なしー病気になるとはどのようなことか? ▶小田倉弘典	693
[ウェルビーイングを支える産業保健]	
①不調かなと思ったらどうする?ー労働者として知っておきたい産業保健の知識 ▶浜口伝博	696
②産業医の役割ー管理者として知っておきたいこと ▶小川真規	700
7号 どうする!? 健診異常ーこれってホントに異常なの? どう説明する?	
[総論]	
①健康診断とヘルスリテラシー ▶福田 洋	756
②健診・検診の必要性とエビデンス ▶内藤俊夫	762
③当科の人間ドックにおける女性医師の取り組み ▶齋田瑞恵	767
④健康診断/人間ドックと総合診療 ▶宮上泰樹	770
[各論]「健診で〇〇と言われたのですが…」にどう対応するか?	
健診・ドックの有用性	
Q1 そもそも何歳まで健診を受けたらよいのでしょうか? ▶前川耀一郎・齋藤淑子	773
Q2 人間ドックって必要ですか? ▶前川耀一郎・齋藤淑子	774
心血管系	
Q3 頸静脈エコー検査でIMT肥厚があると言われたのですが… ▶山藤光一郎・小西博広	776
Q4 ABI・CAVIで異常を指摘されたのですが… ▶山藤光一郎・小西博広	778
Q5 心電図検査で心室性期外収縮と言われたのですが… ▶山藤光一郎・小西博広	780
Q6 「脳の加齢性変化あり」と言われたのですが… ▶飯田圭祐・小川まゆ	782
消化器系	
Q7 肝臓に「できもの」があると言われたのですが… ▶小原俊介・久代聖子	784
Q8 胆嚢がおかしいと言われたのですが… ▶小原俊介・久代聖子	786
Q9 便に血が混じっていると言われたのですが… ▶小原俊介・久代聖子	788

Q10 胃にポリープがあると言われたのですが… ▶小原俊介・久代聖子	790
生活習慣病1	
Q11 「コレステロール値が高いと動脈硬化を起こす」と言われたのですが… ▶小泉文乃・横川博英	791
Q12 血圧が高いと言われたのですが… ▶小泉文乃・横川博英	792
Q13 痛風になるかもと言われたのですが… ▶小泉文乃・横川博英	793
Q14 「HbA1cが高いから糖尿病」と言われたのですが… ▶小泉文乃・横川博英	794
生活習慣病2	
Q15 脂肪肝と言われたのですが… ▶木附大晴・青木のぞみ	796
Q16 内臓脂肪が多いと言われたのですが… ▶木附大晴・青木のぞみ	797
Q17 BMIが高いと言われたのですが… ▶木附大晴・青木のぞみ	798
呼吸器系	
Q18 肺のCTを撮影したところ、「異常陰影あり」と言われたのですが… ▶飯田圭祐・小川まゆ	800
腎・泌尿器系	
Q19 腎臓に石があると言われたのですが… ▶三澤 麦 リチャード・濱田千江子	802
Q20 尿は赤くないのに、「血が混じっている」と言われたのですが… ▶宮上泰樹	803
Q21 尿に蛋白が混じっていると言われたのですが… ▶三澤 麦 リチャード・濱田千江子	804
Q22 尿にばい菌が混じっていると言われたのですが… ▶三澤 麦 リチャード・濱田千江子	805
血液	
Q23 貧血だと言われたのですが… ▶東中園真也・森 博威	806
Q24 血が多すぎると言われたのですが… ▶東中園真也・森 博威	808
ウイメンズヘルス	
Q25 乳癌検診はもう受けたほうがいいですか? ▶坂入みずき・有川茉莉	810
Q26 子宮頸癌検診は、細胞診とHPV検査のどちらを受ければいいですか? ▶坂入みずき・有川茉莉	812
腫瘍マーカー	
Q27 PSAが高いと言われたのですが… ▶パディアチ プラベン・草生多恵	814
Q28 CEAが高いと言われたのですが… ▶パディアチ プラベン・草生多恵	816
Q29 CA125が高いと言われたのですが… ▶パディアチ プラベン・草生多恵	818
感染症	
Q30 梅毒の疑いがあると言われたのですが… ▶上西信慶・佐野文昭	820
Q31 HIV陽性と言われたのですが… ▶上西信慶・佐野文昭	822

Q32 HBVの検査が陽性と言われたのですが… ▶ 上西信慶・佐野文昭	824
聴力・視力	
Q33 聴力低下を指摘されたのですが… ▶ 田島篤生・齋田瑞恵	826
Q34 視神経乳頭陥凹拡大と言われたのですが… ▶ 田島篤生・齋田瑞恵	827
甲状腺機能	
Q35 甲状腺が腫れていると言われたのですが… ▶ 田島篤生・齋田瑞恵	828
8号 ストーン・ウォーズ —果てしなき“石”と医師との闘い—	
[総論]	
果てしなき“石”との闘い—(世界編)と(日本編)— ▶ 矢吹 拓	872
[疾患別各論～コモンな疾患群]	
①頭頸部 頭蓋内石灰化/頭蓋内血管性病変/腫瘍性病変/唾石 ▶ 安藤沙耶・塚元鈴音・金柿光恵	877
②呼吸器 肺結核/気管支結石/リンパ節石灰化など ▶ 山本晴香	882
③消化管 胃石/腸石/胆石/脾石/糞石/陶器様胆嚢/腫瘍内石灰化 ▶ 馬場 博・山田康成・浅山良樹	887
④腎・泌尿器・婦人科 腎・尿管結石/前立腺石灰化/子宮筋腫石灰化/奇形腫/乳腺石灰化 ▶ 名嘉祐貴	890
⑤血管系 冠動脈・大動脈・心臓弁・静脈・中膜石灰化 ▶ 大塚勇輝・谷山真規子・大塚文男	894
⑥筋骨格系 CPPD/石灰化腱板炎/脊柱靱帯骨化症 ▶ 多田堯央	898
[疾患別各論～レアな疾患群]	
①原発性副甲状腺機能亢進症(半月板石灰化、尿路結石) ▶ 早瀬卓矢・藤岡健人・平岡栄治	902
②セフトリアキソン偽胆石症 ▶ 平田理紗・多胡雅毅	904
③石灰沈着性頸長筋腱炎 ▶ 土田知也	906
④ラプンツェル症候群(毛髪胃石症) ▶ 多賀谷貴史	908
⑤胆石イレウス ▶ 金子由佳	909
⑥陶器様胆嚢 ▶ 横山健介・菅野 敦・福嶋敬宜・山本博徳	910
⑦特発性基底核石灰化症(いわゆるFahr病) ▶ 山根清美	912
⑧アスベスト関連疾患(胸膜石灰化) ▶ 小澤良之・野村昌彦・大野良治	913
⑨ガーゼオーマ ▶ 奥野倫久・黒川雅史・奥野吉昭	914
⑩収縮性心膜炎(心膜石灰化) ▶ 坂口拓夢	916
⑪カルシフィラキシス ▶ 守矢英和	918
⑫進行性骨化性線維異形成症(FOP) ▶ 八木夏希	920
⑬開腹創癒痕内異所性骨化 ▶ 矢吹 拓	921

[病態別各論]

- | | |
|--|-----|
| ①炎症性腸疾患と結石性疾患 ▶ 宮島茂郎・石井 龍・高津典孝・久部高司・羽賀宣博 | 922 |
| ②感染症と石灰化病変 ▶ 宮里悠佑 | 924 |
| ③悪性腫瘍と石灰化 ▶ 野崎周平 | 927 |
| ④膠原病と石灰化 ▶ 鈴木康倫 | 930 |
| ⑤薬剤による石灰化・結石 ▶ 矢吹 拓 | 932 |

9号 今伝えたいクリニカル・パール —つくり方、使い方、活かし方—

[総論]

- | | |
|--|------|
| ①「クリニカル・パール」とは何か?—その臨床活用における注意点は? ▶ 春田淳志 | 992 |
| ②クリニカル・パールの生まれ方 ▶ 玉井道裕 | 996 |
| スペシャル・アーティクル—アンチクリニカル・パール委員会提言〜Trust nobody! ?〜 ▶ 佐田竜一 | 1000 |

[“あの先生”のクリニカル・パールMy Best 3]

- | | |
|---|------|
| ①研修医教育で生まれたクリニカル・パール ▶ 上田剛士 | 1004 |
| ②大切にしているパール ▶ 植西憲達 | 1008 |
| ③2024年Dr. Kiyotaの3つのクリニカル・パールズ ▶ 清田雅智 | 1012 |
| ④想起すること、解像度を上げること、タイミングを見極めること ▶ 具 芳明 | 1016 |
| ⑤ラベンダーサイン ▶ 國松淳和 | 1019 |
| ⑥Taroの診断型クリニカル・パール集より ▶ 志水太郎 | 1022 |
| ⑦プロフェッショナルリズムとは「目的に対する単純強固な意思、日々の愚直な継続」〜福島県立医科大学元学長 故・菊地臣一先生のクリニカル・パール ▶ 仲田和正 | 1026 |
| ⑧私のクリニカル・パール ▶ 藤沼康樹 | 1030 |

[継承された“とっておきパール”]

- | | |
|--|------|
| ①「結核らしい影」というものはあるが、「結核らしくない影」というものはない ▶ 九鬼隆家 | 1034 |
| ②内科に急変なし! 入院中の患者に悪いことが起こったら自分の手を見る! ▶ 佐々木陽典 | 1036 |
| ③高齢×男性×喫煙者。臍から下の急な症状はAAA カメレオンを除外せよ! ▶ 柴崎俊一 | 1038 |
| ④付き添いや家族との関係性や呼び名を決めつけるべからず ▶ 柴田綾子 | 1040 |
| ⑤患者の人生を診よう ▶ 陶山恭博 | 1043 |
| ⑥prepared mind ▶ 瀧宮龍一 | 1044 |
| ⑦治り方のディテールは、経験でしか学べない ▶ 武田孝一 | 1046 |
| ⑧Do small things with great Love ▶ 鍋島志穂 | 1047 |
| ⑨嘔吐がなく増悪傾向のない正中部の腹痛は重篤なことが少ない ▶ 原田 拓 | 1049 |
| ⑩目の前で起きた血小板減少は、専門家不要! ▶ 藤野貴久 | 1050 |

⑪ 外傷に至った原因を突き止めることは重要である。しかしながら、その原因を突き止めた後、外傷のものに対する再評価をすることはさらに重要である ▶ 山里一志 1052

10号 | 化かしが得意なカメレオンな疾患を捕まえる！—よくある騙され方のゲシュタルト

[化かしが得意なカメレオンな疾患たち]

- ① 成人急性ヒトパルボウイルスB19感染症 ▶ 佐藤直行 1116
- ② 結核 ▶ 山口裕崇 1120
- ③ 梅毒 ▶ 岩田健太郎 1124
- ④ 感染性心内膜炎 ▶ 官澤洋平 1128
- ⑤ 悪性リンパ腫 ▶ 林 寧・上原孝紀 1131
- ⑥ 偽痛風 ▶ 山本恭資・金城光代 1137
- ⑦ 甲状腺機能低下症 ▶ 又吉貴也・佐藤直行 1142
- ⑧ 脳梗塞 ▶ 山本大介 1146
- ⑨ 急性大動脈解離 ▶ 神野 敦 1151
- ⑩ アナフィラキシー ▶ 坂本 壮 1155
- ⑪ 尿路結石 ▶ 鈴木智晴 1160
- ⑫ ビタミンB₁₂欠乏症 ▶ 富山嘉月・本田優希 1163

[コラム]

脊椎・脊髄病変からの胸痛や腹痛 ▶ 石塚晃介 1168

11号 | 電子カルテとベッドサイドの壁を打ち破る！—患者情報の「言語化」への挑戦

[よくある症候の外來カルテ]

- ① 「息切れ」の電子カルテとベッドサイドの壁 ▶ 石丸直人 1226
- ② 「失神」の電子カルテとベッドサイドの壁 ▶ 坂本 壮 1231
- ③ 「けいれん」の電子カルテとベッドサイドの壁 ▶ 三浦敏靖 1236
- ④ 「頭痛」の電子カルテとベッドサイドの壁 ▶ 菊井祥二・竹島多賀夫 1240
- ⑤ 「しびれ」の電子カルテとベッドサイドの壁 ▶ 宮本翔平・塩尻俊明 1244
- ⑥ 「急性腹症」の電子カルテと診察室の壁 ▶ 窪田忠夫 1248

[苦手な症候のカルテ]

- ① 「高齢者の体動困難」の電子カルテとベッドサイドの壁 ▶ 増井伸高 1254
- ② 「不明熱」の電子カルテとベッドサイドの壁 ▶ 國松淳和 1258
- ③ 「MUS (medically unexplained symptoms)」の電子カルテと診察室の壁 ▶ 西山順滋 1264
- ④ 「ポリファーマシー」の電子カルテと診察室の壁 ▶ 吉田英人 1268

[慢性疾患の外來カルテ]

- ① 「高血圧通院患者」の電子カルテと診察室の壁 ▶ 志水太郎 1273
- ② 「糖尿病通院患者」の電子カルテと診察室の壁 ▶ 佐藤淳子 1277

- ③ 「不眠症」の電子カルテと診察室の壁 ▶ 鈴木正泰 1282

[チーム診療中のカルテ]

- ① 「総合内科チームの入院患者」の電子カルテとベッドサイドの壁 ▶ 桑田哲平・森川 暢 1286
- ② 「訪問診療チームの終末期患者」の電子カルテとベッドサイドの壁 ▶ 石上雄一郎 1291

[特別編]

- ① 手術記録 ▶ 窪田忠夫 1296
- ② 退院サマリー ▶ 國松淳和 1297
- ③ 紹介状 ▶ 佐藤健太 1298

12号 | 妊婦・褥婦が外來に来たらUpdate—症状対応からワクチン・プラネタリーヘルスまで

[総論]

- ① プライマリ・ケア医が妊婦・褥婦をケアする意義 ▶ 井上真智子 1356
- ② 外來患者に対して「えっ、妊娠してる!」と気づいた時の対応 ▶ 岩田智子・平野 零 1360
- ③ 妊婦・授乳婦への投薬 ▶ 高畠 育・水谷佳敬 1365
- ④ 妊婦・授乳婦の画像検査 ▶ 上松東宏 1370
- ⑤ 妊婦・授乳婦へのワクチン接種 ▶ 守屋章成 1374

[各論]

- ① 妊婦・褥婦 (授乳婦) の発熱 ▶ 小幡健太・城向 賢 1378
- ② 妊婦・褥婦の腹痛 ▶ 柴田綾子 1384
- ③ 妊婦・褥婦の頭痛 ▶ 伊藤雄二 1389
- ④ 妊婦・褥婦の高血圧 ▶ 杉村 基・平井久也 1394
- ⑤ 妊婦・褥婦の糖尿病 ▶ 中西篤史・三澤美和 1398
- ⑥ 妊婦・褥婦によくみられる症状・徴候 ▶ 伊達岡要 1405
- ⑦ 妊婦・褥婦のメンタルヘルス ▶ 森屋淳子 1409
- ⑧ 妊婦・褥婦のSDH ▶ 飯塚玄明・向原千夏 1414
- ⑨ 妊娠にまつわる予防医療|プレコンセプションケアを中心に ▶ 宮崎 景 1420

[スペシャル・アーティクル]

- 妊婦・褥婦のケアを通したプラネタリーヘルスの実践 ▶ 山村倫啓・王 謙之・豊田喜弘・梶 有貴 1425

連載

以下、()は号数

Editorial

- 「Art and Science」としての「History and Physical」 ▶ 徳田安春・鈴木智晴 19 (1)
- 脳神経内科、整形外科双方の視点で筋骨格疾患にアプローチする! ▶ 杉田陽一郎・岩田秀平 133 (2)
- 「コモンディージーズに真に精通する」とは? ▶ 鋪野紀好 249 (3)
- さあ本特集号を手にも、刺激的な漢方の旅へ! ▶ 鈴木富雄 359 (4)

「臨床判断力」を鍛え、患者とともに“正しく”悩もう! ▶天野雅之	489 (5)
仕事好きの管理職医師に捧ぐ ▶井上真智子	625 (6)
健診結果説明は、予防・健康教育を促し、患者とよりよい信頼関係を築くチャンス! ▶宮上泰樹・内藤俊夫	753 (7)
(エピソードI) 果てしなき“石”との闘い ▶矢吹 拓	869 (8)
“クリニカル・パール”から始まる物語の扉を開こう! ▶玉井道裕	989 (9)
騙されないための経験知をインプットしよう! ▶佐藤直行	1113 (10)
電子カルテの視点からベッドサイドを覗き見る ▶増井伸高	1223 (11)
「妊婦・褥婦」の健康の基本知識や診療アプローチを現代版にアップデートしよう ▶鳴本敬一郎	1351 (12)
ゲストライブ	
新春特別座談会—一次世代の“日本版ホスピタリスト”の役割 ▶小坂鎮太郎×日下伸明×徳田安春	1 (1)
米国家庭医療界のパイオニアに聞く!—逆境を乗り越え、社会格差に取り組んだ勇気と生き方 ▶ジャネット・サウスポール×井上真智子	615 (6)
クリニカル・パールの原点—医学における「言葉」の効用 ▶佐藤泰吾×佐田竜一×玉井道裕	977 (9)
『卓越したジェネラリスト診療』入門』出版記念座談会—医師人生は長い! じっくり登ろう「卓越」の山—「卓ジェネ」や「家庭医療」はハードルが高いか? ▶松村真司×藤沼康樹×志水太郎	1097 (10)
臨床研修における至適内科ローテーションを読み解く ▶西崎祐史×鋪野紀好×徳田安春	1211 (11)
What's your diagnosis?	
第253回: 黒い限定ベンツ ▶井岡 修・明保洋之	14 (1)
第254回: 晴れ、のち紫 ▶梅本大地・金森真紀	128 (2)
第255回: 介達痛が無いのは心外です ▶柴田裕介・上田剛士	243 (3)
第256回: 私のせいで、こんなことに… ▶田中 孟 (著)・酒見英太 (監修)	362 (4)
第257回: なければつくればいいじゃない。 ▶穂積未来・風間 亮・浜田 祥	481 (5)
第258回: トーマスはオオカミ少年 ▶前川かく・明保洋之・佐田竜一	712 (6)
第259回: Basedowの震え? ▶酒見英太	744 (7)
第260回: 愛も美もない ▶山下新菜・金森真紀	862 (8)
第261回: 脛に傷 ▶猪飼浩樹・岩崎慶太・山本真理・滝澤直歩・藤田芳郎	1064 (9)
第262回: あんまだけじゃない ▶河田 薫・陣内牧子・小山 弘	1180 (10)
第263回: アジアの壁の向こう側 ▶大塚陽平・風間 亮・浜田 祥	1301 (11)

第264回: トラの優勝だ! ▶渡部亮太郎・河村勇志・山口諒也・藤本卓司・大矢 亮	1446 (12)
対談 医のアートを求めて ▶平島 修	
第6回: 医療×音楽 「好き」を追求して生きる—歌手として、そして医師として【前編】 ▶アン・サリー	75 (1)
第7回: 医療×音楽 「好き」を追求して生きる—歌手として、そして医師として【後編】 ▶アン・サリー	319 (3)
第8回: 医療×写真 水中写真という芸術 ▶鍵井靖章	565 (5)
第9回: 医療×対話—精神医療とは? 患者の心にどうアプローチしたらよいか? ▶斎藤 環	833 (7)
第10回: 医療×テクノロジー—人類の進化はテクノロジーの進化と共にある ▶山海嘉之	1055 (9)
第11回: 医療×文学—「本心」は自らではなく、社会がつくるもの? ▶平野啓一郎	1327 (11)
臨床教育お悩み相談室 どうする!? サロン ▶長野広之 佐田竜一 木村武司	
第12回: “difficult teaching encounters”にも「SOAP」を使ってキレイに解決!	114 (1)
第13回: “会心”の回診にする「MiPLAN」あります!	348 (3)
第14回: 「働き方改革」って、いったい誰得? 何得?	452 (4)
第15回: 外来で指導する時も、learning climateはいつも晴れ晴れ!	604 (5)
第16回: 「褒めてやらねば、人は動かじ」ってほんとなの、五十六さん!?	722 (6)
第17回: 怒られるよりも、(作為的でも) 褒められたい、真剣で	944 (8)
第18回: 「クイズ・ちようどええ」「距離感」とは何か? を考える	1190 (10)
第19回: 「医学教育エビデンスはどこにあるぞんす!？」	1320 (11)
第20回: 「ハラスメント、ダメ、ゼッタイ」	1456 (12)
オール沖縄! カンファレンス Ver.2.0 レジデントの対応と指導医の考え	
第84回: イライラそわそわ変な患者さん…それって不安が強いだけ? ▶江川愛祐美・上原圭太・知花なおみ 仲里信彦 (監修)	83 (1)
第85回: ズボンの中まで日々観察! ▶樋口友哉・酒井達也 鈴木智晴 (監修)	218 (2)
第86回: 納豆は海人 (うみんちゅ) に食わずな!? ▶大城亜怜・佐々木秀章 佐藤直行 (監修)	333 (3)
第87回: 髄膜刺激徴候陰性→髄膜炎・脳炎を否定していいの? ▶野澤勇哉・中地 亮 徳田安春 (監修)	457 (4)
第88回: 発熱・皮疹でピンときても、診断はまだ難しい ▶又吉貴也・佐藤直行 仲里信彦 (監修)	573 (5)
第89回: その検査値、信じて大丈夫? ▶村井志帆・平良翔吾 鈴木智晴 (監修)	717 (6)
第90回: 腸のクスリも超リスク? ▶中島洋平・杉田周一・本永英治 佐藤直行 (監修)	840 (7)

第91回: 甲状腺自己抗体陰性の甲状腺機能低下症の原因は? ▶棚橋 瑛・高嶺 光 徳田安春 (監修)	954 (8)
第92回: 「首下がり」は首の病気なのか? ▶金沢章弘・安次嶺宏哉・高原安彦 仲里信彦 (監修)	1069 (9)
第93回: ただの酒飲みの誤嚥性肺炎じゃない? うまいかない時は立ち止まって考えよう! ▶大谷哲平・今村 恵 鈴木智晴 (監修)	1185 (10)
第94回: その意識障害はいつから? ▶宮島一実・新里盛朗 佐藤直行 (監修)	1307 (11)
第95回: A Hidden Diagnosis Underneath the Red Herrings ▶櫻井俊彰・鈴木智晴 徳田安春 (監修)	1465 (12)
「総合診療」達人伝 7つのコアコンピテンシーとその向こう側 ▶奥 知久	
第7回: 連携重視のマネジメント ▶松下 明	1438 (12)
Dr.上田剛士のエビデンス実践レクチャー! 医学と日常の狭間で 患者さんからの素朴な質問にどう答える? ▶上田剛士	
第46回: 眉毛や睫毛が伸びる	88 (1)
第47回: 医学的に「不衛生」が好ましい場合とは?	223 (2)
第48回 (最終回): 味覚性発汗とは?	340 (3)
【エッセイ】アスクレピオスの杖 想い出の診療録	
第45回: 凍りついたSLE症例 ▶北野夕佳	108 (1)
第46回: 奥会津の小さな物語 ~ Doctor's tears ~ ▶鎌田一宏	208 (2)
第47回: 忘れえぬ患者さんとの出会い~神経難病における和温療法~ ▶天野恵子	338 (3)
第48回: 忘れえぬ患者と家族~私がこのへき地に残り続ける理由~ ▶中村伸一	450 (4)
第49回: じぶんの時間 ▶杉田陽一郎	594 (5)
第50回: “熱病”に“熱病” “Every patient is your best teacher.” ▶矢野晴美	710 (6)
第51回: BMI81への挑戦 ▶赤津晴子	832 (7)
第52回: 後悔先に立たず ▶安藤裕貴	937 (8)
第53回: ソフィアとフロネシス ▶村松正巳	1074 (9)
第54回: 医師としての使命 ▶斎田瑞恵	1173 (10)
第55回: 患者背景にこだわる、その原点とは? ▶林 寛之	1326 (11)
第56回: なんかうるっときた「西村真紀さん江」 ▶西村真紀	1437 (12)
臨床医のためのライフハック 限りある時間を有効に使う仕事術 ▶中島 啓	
第10回: 臨床研究② 忙しい臨床医の「論文」執筆術	110 (1)
第11回: 講演・レクチャー 魅力的な内容・スライドを効率よく準備するには?	227 (2)
第12回: 学術活動 自分の研究を知ってもらい、人脈をつくる「学会発表・参加」の秘訣	344 (3)
第13回: 執筆業務 忙しくても ChatGPT に負けない!? 魅力的な依頼原稿・教育資料をスイスイ書くには	461 (4)

第14回: 教育 忙しい臨床のなかで若手医師を教える方法は?	597 (5)
第15回: 問題解決 1 日々の問題を解決していく方法は?	727 (6)
第16回: 問題解決② 大きな問題を解決し、不運や逆境も乗り越えていくには?	846 (7)
第17回: ワーク・ライフ・バランス—仕事とプライベートを両立するには?	950 (8)
第18回: メンタルヘルスマネジメント—現代の臨床医が自分のメンタルヘルスを保つには?	1083 (9)
第19回: 会議 効率的に会議を行うには?	1196 (10)
第20回: 組織マネジメント① 人が集まる組織の形成に必要なリーダーの行動指針は?	1313 (11)
第21回: 組織マネジメント② 働きやすく、やりがいのある組織を創るにはどうすればよいか?	1462 (12)

ジェネラリストに必要な ご遺体の診断学

▶森田沙斗武

第10回: ご遺体の検査① 後頭窩穿刺	92 (1)
第11回: ご遺体の検査② 心臓穿刺	214 (2)
第12回: ご遺体の検査③ “穿刺”の応用	326 (3)
第13回: ご遺体の検査④ 血液検査	464 (4)
第14回: ご遺体の検査⑤ CT検査 (その1)	600 (5)
第15回: ご遺体の検査⑥ CT検査 (その2)	732 (6)
第16回: ご遺体の検査⑦ 解剖	850 (7)
第17回: 解剖制度のお話	960 (8)
第18回: 現場で役立つ医療事故調査の実際	1076 (9)
第19回: 腐敗したご遺体と孤独死	1200 (10)
第20回: 事件や事故のご遺体を見落とさない	1336 (11)
第21回: 実践基本編①: 心臓突然死	1452 (12)

GM Group Dynamics

第11回: シン・若手病院総合診療医カンファレンス ▶貝田 航・合田 建	479 (5)
--------------------------------------	---------

その他

〈投稿〉GM Clinical Pictures

浮腫の所見から鑑別に有用と思われる検査は何か? ▶松本知己・市村尚之・玉野井徹彦	97 (1)
わからなければ我々が呼吸困難になる ▶若林崇雄・古川直幸・石橋幹之介・秋山由樹・須藤大智・渡邊智之・スフィ・ノルハニ	331 (3)
ますます増悪する意識障害 ▶秋山由樹・若林崇雄・古川直幸・石橋幹之介・須藤大智・渡邊智之	469 (4)
突然死の原因は? ▶島垣俊理・加藤 爾・廣瀬保夫・吉村宣彦	579 (5)
胸膜炎と腸腰筋膿瘍が同時に出現した1例 ▶谷江智輝・篠澤早瑛子・鎌田勇樹	964 (8)
Psoas signは “not 腸腰筋徴候”!? ▶横山誓也・鈴木 哲・木佐健悟	969 (8)
敗血症性ショック、AKI. このCT所見は? ▶柴田健継・佐藤信宏・廣瀬保夫・若松拓也・中村 元	1473 (12)

〈投稿〉GM Report	
若手総合診療医としてJMATでの能登派遣を振り返って—災害医療に活かせる総合診療とは？ ▶赤澤英将・大塚勇輝・藤原真治・片岡仁美・大塚文男	560 (5)
〈投稿〉Correspondence	
不確実性の扱い方 ▶若林崇雄・天野雅之・杉田陽一郎	1470 (12)
〈投稿〉総合診療病棟	
低酸素血症と左上肢の浮腫の原因は？ ▶相庭晴紀・山賀紗織・矢部正浩	211 (2)
書評	
『皮膚科医の病気をめぐる冒険 医療を超えたクlostークで辿り着いた新しい自分』 ▶評者：市原 真	103 (1)
『内科レジデントの鉄則 第4版』 ▶評者：徳田安春	105 (1)
『神経症状の診かた・考えかた General Neurologyのすすめ 第3版』▶評者：宮岡 等	106 (1)
『病態生理と神経解剖からアプローチする レジデントのための神経診療』▶評者：江原 淳	201 (2)
『レジデントのための腹部エコーの鉄則』 ▶評者：矢吹 拓	203 (2)
『慢性痛のサイエンス 脳からみた痛みの機序と治療戦略 第2版』▶評者：山下敏彦	205 (2)
『患者の意思決定にどう関わるか？ ロジックの統合と実践のための技法』▶評者：田代志門	315 (3)
『感染対策60のQ&A』▶評者：山田和範	317 (3)
『はじめての漢方診療十五話 第2版』 『はじめての漢方診療ノート 第2版』 ▶評者：貝沼茂三郎	447 (4)
『Dr. 長澤印 輸液・水電解質ドリル』 ▶評者：小松康宏	449 (4)
『病状説明 ケースで学ぶハートとスキル』 ▶評者：藤沼康樹	591 (5)
『患者の意思決定にどう関わるか？ ロジックの統合と実践のための技法』▶評者：秋山美紀	592 (5)
『臨床・研究で活用できる! QOL評価マニュアル』▶評者：齋藤信也	709 (6)
『ケースで学ぶ抗菌薬選択の考え方』 ▶評者：林 俊誠	845 (7)
『こどもの入院管理ゴールデンルール』 ▶評者：伊藤健太	854 (7)
『死亡直前と看取りのエビデンス 第2版』 ▶評者：田上恵太	941 (8)
『臨床中毒学 第2版』▶評者：沼澤 聡	943 (8)
『「卓越したジェネラリスト診療」入門—複雑困難な時代を生き抜く臨床医のメソッド』 ▶評者：酒井郁子	1033 (9)
『《ジェネラリストBOOKS》総合内科対策本部—これってどうする!?』▶評者：上田剛士	1048 (9)
『発達障害Q&A—臨床の疑問に答える104問』▶評者：小平雅基	1088 (9)
『「卓越したジェネラリスト」入門—複雑困難な時代を生き抜く臨床医のメソッド』 ▶評者：志水太郎	1177 (10)
『ジェネラリストのための内科診断リファレンス 第2版』▶評者：徳田安春	1179 (10)
『「卓越したジェネラリスト診療」入門—複雑困難な時代を生き抜く臨床医のメソッド』 ▶評者：太田充胤	1318 (11)